

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	19,900.5	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,379	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.54	時間
-----------------------------	----------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（9月～8月）

前々々年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	11,937,758	円	利用者に支払った賃金総額	16,909,708	円	収支	▲ 4,971,950	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	20,803,069	円	利用者に支払った賃金総額	16,612,474	円	収支	4,190,595	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	21,206,453	円	利用者に支払った賃金総額	15,788,926	円	収支	5,417,527	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input type="checkbox"/>
※研修名	
研修講師	
実施日・受講者数	月 日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※研修、学会等名	月 日
実施日	月 日
※学会誌等名	月 日
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input type="checkbox"/>
※商談会等名	
主催者名	
日時	月 日
内容	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	年 月 日
人事評価制度の対象職員数	名
うち昇給・昇格を行った者	名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	D.Pワークサービス
住 所	熊本市中央区八王寺町14番2号103号室
電話番号	096-285-5709

事業所番号	4310101730
管理者名	境 淳治
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 株式会社フレッシュアグリ九州敷地内作業所</p> <p>実施日程 平日及び指定の土曜日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>ニラ洗浄そぐり機（循環式）を使用したニラの検品・袋詰め作業</p> <p>利用者数 等 4～7名</p>	<p><活動の様子></p> <p>利用者さん一人一人が仕事（自分のパート）に責任を持って取り組んでいます</p>   
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい・地域にとってのメリット</p> <p>地元企業との連携し流通の一角を担う。また、地元企業にとっては人材不足の解消することで地元農家の方が心を込めて育てた作物を市場に提供できる。</p> <p>対象者にとってのメリット</p> <p>さまざまな経験を得ることで自信をつけ、一般就労への意欲を高めることができる。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果・得られた成果・課題点</p> <p>【得られた成果】 就労の喜びや自信・達成感を持つとともに、仕事の大変さや自分の課題が理解できるようになった。また、『作業のどのパートでも出来るようになる』こと共通の目標を立てたことで、利用者の方向士が声を掛け合ったり、教え合うなどコミュニケーションもとれるようになって来ている。</p> <p>【課題点】 パート配置によっては進行スピードが変わるため、その方に合ったやり方を見つけ作業効率を向上させる。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価			
<p>弊社はニラの加工販売も障がいも持った方と一緒に仕事することも初めての試みでした。当初はニラの出来も思わしくなかったことや、DPワークサービスさんの作業効率がなかなか上がり苦戦することも多かったのですが、利用者さんの日々の訓練やそれぞれの分野での努力もあり、現在は軌道に乗りつつあります。今後も新たな販売先も増やして行きたいを考えているので、農家さん・DPワークサービスさんの三位一体となって頑張りたいです。</p>			
今後の連携強化に向けた課題			
<p>D.Pワークサービスさんにはさらなる経験・訓練を積んでいただきニラの検品作業のクオリティを上げて貰い安定した供給を確立していきたい。また、ニラの検品作業だけでなくその他作物の検品作業に関しても連携していきたいと考えています。</p>			
連携先企業名	株式会社フレッシュアグリ九州	担当者名	代表取締役 山本一義